

小出駐在所

令和元年7月号
茅ヶ崎警察署
小出駐在所
0467-82-0110

茅ヶ崎警察署が移転します

夏休みの少年非行・犯罪被害防止

茅ヶ崎警察署だより
新庁舎に移転します

7月5日金曜日 ~ 旧庁舎業務終了
午後5時15分まで旧庁舎で業務を行います

7月8日日月曜日 ~ 新庁舎業務開始
午前8時30分から新庁舎で業務を開始します

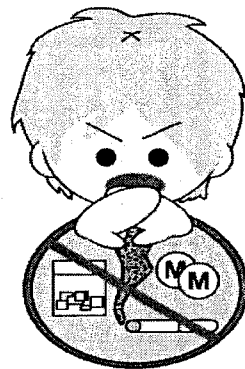
※7月5日午後5時15分以降、7日の午後まで旧庁舎を本署兼事務の対応を行います。

新庁舎住所
茅ヶ崎市茅ヶ崎3丁目4番16号
(電話番号は変更ありません)

●深夜はいかいかい・喫煙・飲酒は、非行や被害と隣り合わせ！
深夜はいかいかいをきっかけに、不良グループに引き込まれたり、犯罪の被害に遭う危険性が高いです。
少年の飲酒・喫煙は、成長期の身体に悪い影響を与え健康被害をもたらします。
飲酒や喫煙を繰り返すうちに、違法薬物や危険ドラッグ等に対する抵抗感や罪悪感が薄れ、薬物乱用などの非行に走る危険性が高くなります。

●仲間と集まることで正常な判断が出来なくなることも…
不良グループに引き込まれたり、犯罪の被害に遭う危険性が高くなります。
お金に困り、万引きや恐喝等の非行に走るほか、興味本位も加わって出会い系サイトやコミュニケーションサイトにアクセスし、児童買春等の性的被害に遭う危険性が高くなります。
●SNSがもたらす危険性！
SNSは便利で汎用性が高く、情報発信から通信手段、ゲーム機能等、スマートフォン等を使用する誰もが利用しているツールとなっています。その分、SNSを犯

振り込み詐欺に遭わないために



県内ではキャッシュカード等を直接だまし取るオレオレ詐欺が増加しています！

この手口は、実在するデパートや百貨店の従業員を装う犯人が電話で「あなたのクレジットカードを使って 買い物しようとしている人がいる。」などと連絡してきて、被害者が「身に覚えがない」などと伝えると、「あなたの個人情報が漏れていて、クレジットカードが偽造されている。」などとだましてきます。
その後、銀行協会職員を装う犯人から「あなたの口座の預金が危ないので、キャッシュカードを取り換えた方がよい。」などと話し、手続に必要な等と暗証番号を聞き出された後に、銀行協会職員を装う犯人が直接キャッシュカードを受け取りに来て、預金を引き出されてしまうものです。

面識のない人には、絶対に暗証番号を伝えたり、キャッシュカードを渡さないでください。

罪の入り口に利用した事案が増えており、SNSを通じた出会い、援助交際、なりすまし等による被害が多く発生しています。
子供は新しいものに敏感で友達から得る情報も多く、親の知らないところでSNSを使用し、犯罪被害に遭うことがあるため、家族でのルール作りやフィルタリングをしっかり活用しましょう。

総合消費料金未納分訴訟 最終通知書

全国的にこのような題名のはがきが多数送られており、小出地区のご家庭にも多数送られています。これについては、架空請求詐欺であり、一切連絡をしないで無視していれば、心配はありません。
迷惑メールと違い、犯人側に住所、氏名が知られていることから不安になると思いますが、仮に一度電話をしても、その後、無視していれば被害にあうことはありません。
直接電話連絡などがあり、自宅に来訪するような言動等があった際は、迷わず、警察に連絡してください。

茅ヶ崎警察署管内の振り込み詐欺

平成31年1月1日～令和元年6月28日
発生 12件
被害総額 976万8120円